

ボランティア活動報告 2016

『愛島東部春祭り』

日時:2016年5月15日(日)

場所:愛島東部仮設住宅

愛島東部仮設住宅の春祭りが、晴天の中、開催されました。尚綱学院大学からは、昨年に引き続きボランティアチーム TASKI の学生が参加。すっかり顔なじみになった自治会の方々と協力し、開会前からテントの組み立てや出店の準備活動をしました。

今年度の春祭りは、熊本地震の支援活動を兼ねており、出店などの売り上げ額が募金として熊本に届けられます。仮設住宅の皆さんからは、「5年前の恩返しをしたい」「被災された方々を元気にしたい」といった声が多く聞こえました。特設ステージには想いを同じとする団体が多く集まり、ステージを大いに盛り上げました。

〈活動に参加した学生の感想〉

私は5月15日に行われた、愛島東部仮設の春祭りに参加しました。

TASKIでもストラックアウトや射的などの出店はしていましたが、私は自治会で出している焼鳥屋さんのお手伝いをしました。ただお手伝いをするだけでなく、自治会の方とたくさんお話することができて、とても嬉しかったです。

お祭りの最中周りを見渡してみると、出店の人やステージを見る人など、みんなが笑顔で過ごしているのを見て、今日この場にいられて良かったと思いました。

そこから、自治会の人との連帯感や信頼感を感じることができ、震災発生当初から続けているこの活動を、これからも続けて生きたいと強く思いました。

(人間心理学科2年 H.T)





〈活動に参加した学生の感想〉

今回の春祭りはストラックアウトや射的、バドミントンなどで子どもたちと遊んでいる事が多かったです。みんなとても元気で私のほうが先に疲れてしまい、とても申し訳なく思いました。住民の方々には「とても楽しかった」など喜びの声を頂け、嬉しかったです。8月には夏祭りもあるので、またたくさんの方々に喜ばせられるような企画を考えたいと思っています。

(人間心理学科3年 S.N)

